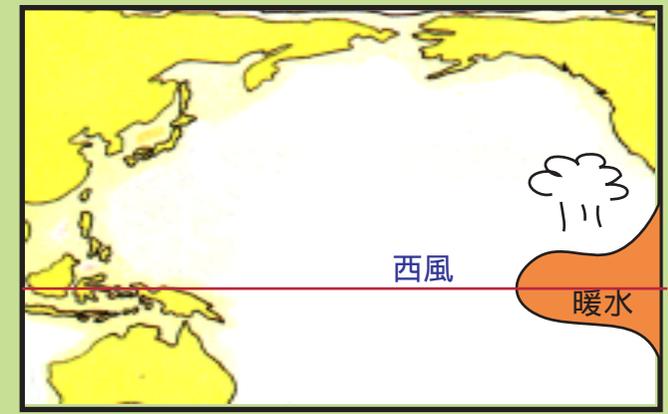
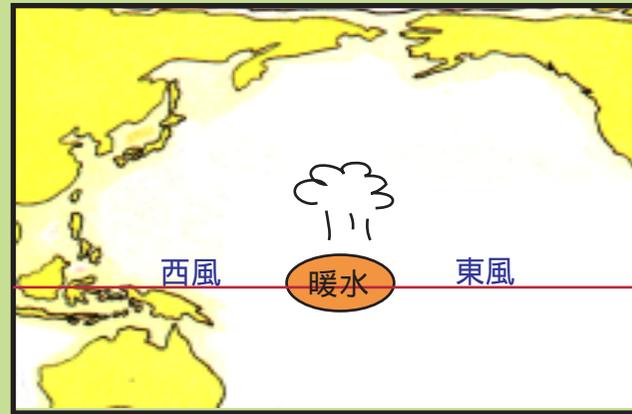
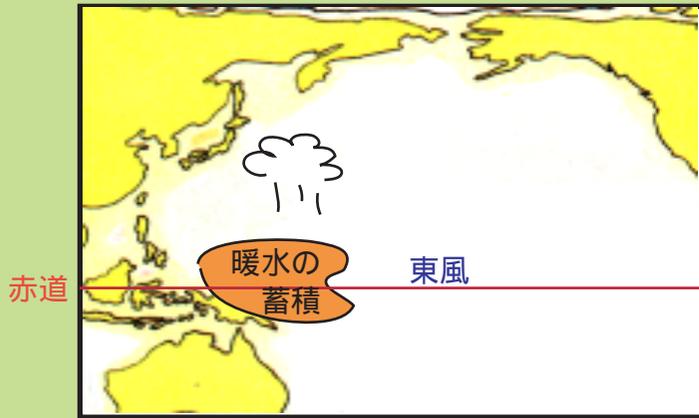


ラ・ニーニャ状態

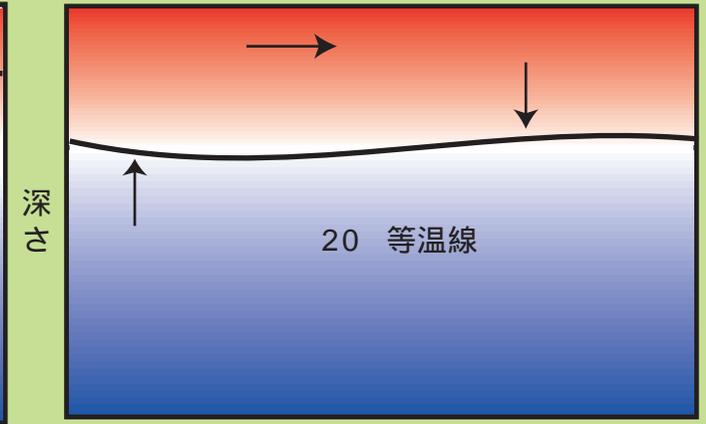
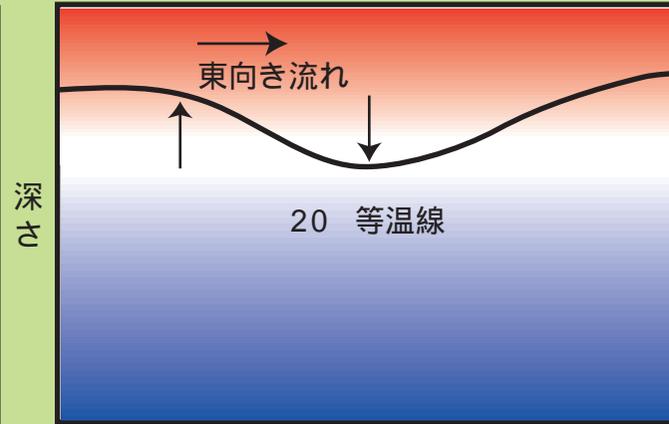
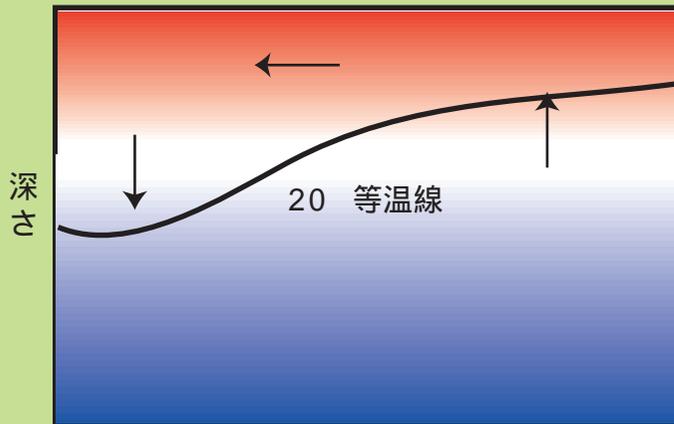
エル・ニーニョへの過渡期

エル・ニーニョ状態

水平分布



水温の鉛直断面



西太平洋

東太平洋

ラ・ニーニャ時には東風である貿易風が卓越し、赤道上の暖水を西太平洋に押しやり暖水が蓄積される。

西太平洋

東太平洋

西太平洋

東太平洋

エルニーニョ時には暖水が東に移動し、西太平洋で暖水の層が薄くなり、東太平洋で厚くなるので、東太平洋の水温が平年よりも上昇する。

エル・ニーニョへの過渡期には暖水は西太平洋から中部太平洋に移動する。この暖水域には積雲対流活動が活発で雲が発生し、海上風はこれに吹き込む。暖水の西からは東向きの流れ、東では西向きの流れとなっている。この海洋と大気が結合した状態でゆっくりと東太平洋ペルー沖に移動する。今回のトライトンブイの観測はこの初期の状態における東向き流れを捉えたものである。

図2 エル・ニーニョの模式図